



平成22年6月期 第3四半期決算短信

平成22年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 あいホールディングス株式会社
コード番号 3076 URL <http://www.aiholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐々木 秀吉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 唐崎 英明

四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日

TEL 03-3249-6335

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年6月期第3四半期の連結業績(平成21年7月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年6月期第3四半期 | 19,482 | 7.5 | 1,815 | 32.2 | 2,311 | 30.6 | 1,780 | 91.1 |
| 21年6月期第3四半期 | 18,117 | — | 1,372 | — | 1,770 | — | 931 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年6月期第3四半期 | 32.43 | — |
| 21年6月期第3四半期 | 16.97 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年6月期第3四半期 | 29,754 | 20,970 | 70.5 | 382.01 |
| 21年6月期 | 27,906 | 20,205 | 72.4 | 368.06 |

(参考) 自己資本 22年6月期第3四半期 20,970百万円 21年6月期 20,205百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年6月期 | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 |
| 22年6月期 | — | 8.00 | — | — | — |
| 22年6月期(予想) | — | — | — | 8.00 | 16.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年6月期の連結業績予想(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 24,500 | 5.1 | 2,000 | 29.1 | 2,500 | 20.4 | 1,900 | 96.7 | 34.61 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年6月期第3四半期 56,590,410株 21年6月期 56,590,410株

② 期末自己株式数 22年6月期第3四半期 1,695,379株 21年6月期 1,694,511株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年6月期第3四半期 54,895,540株 21年6月期第3四半期 54,896,549株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成22年2月10日付で公表いたしました連結業績予想を本資料において修正しております。修正の理由等については、平成22年5月12日付で開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善による輸出の緩やかな増加、政府による経済対策の効果等により、世界的な金融危機による景気低迷から持ち直しの動きが見られるものの、依然として海外経済の下振れ懸念やデフレ傾向等のリスクが残されており、先行きについては不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループの経営環境におきましても厳しい状況が続いておりますが、環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は194億8千2百万円（前年同四半期比7.5%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は18億1千5百万円（前年同四半期比32.2%増）、経常利益は23億1千1百万円（前年同四半期比30.6%増）、四半期純利益は17億8千万円（前年同四半期比91.1%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して18億4千8百万円増加し、297億5千4百万円となりました。主な要因は、流動資産の受取手形及び売掛金17億5千5百万円増加等であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して10億8千3百万円増加し、87億8千4百万円となりました。主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金15億7千4百万円増加、未払法人税等2億8千6百万円減少、固定負債の負ののれん3億1千4百万円減少等であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して7億6千4百万円増加し、209億7千万円となりました。主な要因は、四半期純利益17億8千万円を計上したこと、配当金9億8千8百万円の支払等であります。この結果、自己資本比率は70.5%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、48億7千1百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億6千8百万円増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は18億1千8百万円（前年同期は14億4千万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益21億2千6百万円、仕入債務の増加額15億6千9百万円、たな卸資産の減少額2億1千8百万円、賞与引当金増加額1億4千4百万円等の収入に対し、売上債権の増加額20億7千5百万円等の支出があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2百万円（前年同期は28億3百万円の使用）となりました。これは主に、貸付金の回収による収入4億1千9百万円、定期預金の払戻による収入3億円等の収入に対し、貸付による支出5億9百万円、事業譲受による支出1億2千9百万円、関係会社株式の取得による支出5千5百万円、有形固定資産の取得による支出5千3百万円等の支出があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は10億3千7百万円（前年同期は11億6千8百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額9億8千8百万円等の支出があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成22年2月10日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました、平成22年6月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成22年5月12日付で開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計処理基準に関する事項の変更

1. 請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は420百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ96百万円増加しております。

2. 「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）が平成21年4月1日以後開始する連結会計年度において最初に実施される企業結合及び事業分離等から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,901 | 4,132 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,552 | 4,797 |
| リース投資資産 | 468 | 528 |
| 商品及び製品 | 2,797 | 2,521 |
| 仕掛品 | 123 | 137 |
| 未成工事支出金 | 201 | 547 |
| 原材料及び貯蔵品 | 597 | 629 |
| 繰延税金資産 | 721 | 887 |
| 短期貸付金 | 555 | 439 |
| 未収還付法人税等 | 354 | 241 |
| その他 | 770 | 666 |
| 貸倒引当金 | △151 | △90 |
| 流動資産合計 | 17,893 | 15,437 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,678 | 1,760 |
| 土地 | 4,274 | 4,274 |
| その他（純額） | 402 | 463 |
| 有形固定資産合計 | 6,355 | 6,497 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,125 | 1,045 |
| その他 | 242 | 297 |
| 無形固定資産合計 | 1,368 | 1,342 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,402 | 2,527 |
| 長期貸付金 | 253 | 281 |
| 繰延税金資産 | 1,362 | 1,368 |
| その他 | 277 | 579 |
| 貸倒引当金 | △159 | △130 |
| 投資その他の資産合計 | 4,136 | 4,626 |
| 固定資産合計 | 11,860 | 12,468 |
| 資産合計 | 29,754 | 27,906 |

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,738 | 2,163 |
| 未払法人税等 | 36 | 322 |
| 賞与引当金 | 227 | 84 |
| 製品保証引当金 | 30 | 31 |
| 受注損失引当金 | 23 | — |
| その他 | 1,903 | 1,981 |
| 流動負債合計 | 5,959 | 4,583 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | — | 8 |
| 退職給付引当金 | 564 | 565 |
| 負ののれん | 853 | 1,167 |
| その他 | 1,407 | 1,374 |
| 固定負債合計 | 2,824 | 3,117 |
| 負債合計 | 8,784 | 7,700 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,000 | 5,000 |
| 資本剰余金 | 9,049 | 9,049 |
| 利益剰余金 | 8,882 | 8,090 |
| 自己株式 | △1,139 | △1,139 |
| 株主資本合計 | 21,791 | 20,999 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △417 | △413 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 1 |
| 為替換算調整勘定 | △404 | △382 |
| 評価・換算差額等合計 | △821 | △794 |
| 純資産合計 | 20,970 | 20,205 |
| 負債純資産合計 | 29,754 | 27,906 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 18,117 | 19,482 |
| 売上原価 | 11,230 | 12,437 |
| 売上総利益 | 6,887 | 7,045 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 122 | 155 |
| 給料及び手当 | 1,979 | 1,758 |
| 賞与 | 357 | 169 |
| 賞与引当金繰入額 | 48 | 134 |
| 退職給付費用 | 140 | 170 |
| 減価償却費 | 144 | 174 |
| のれん償却額 | 47 | 115 |
| 貸倒引当金繰入額 | 10 | 92 |
| その他 | 2,664 | 2,459 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 5,514 | 5,229 |
| 営業利益 | 1,372 | 1,815 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7 | 8 |
| 受取配当金 | 7 | 10 |
| 為替差益 | 13 | 18 |
| 負ののれん償却額 | 314 | 314 |
| 持分法による投資利益 | — | 1 |
| その他 | 80 | 182 |
| 営業外収益合計 | 424 | 536 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3 | 5 |
| 持分法による投資損失 | 10 | — |
| その他 | 13 | 34 |
| 営業外費用合計 | 27 | 40 |
| 経常利益 | 1,770 | 2,311 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 16 |
| 事業譲渡益 | 290 | — |
| その他 | 19 | 3 |
| 特別利益合計 | 309 | 20 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 604 | 162 |
| その他 | 23 | 42 |
| 特別損失合計 | 627 | 204 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,452 | 2,126 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 308 | 158 |
| 法人税等調整額 | 212 | 188 |
| 法人税等合計 | 520 | 346 |
| 四半期純利益 | 931 | 1,780 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,452 | 2,126 |
| 減価償却費 | 322 | 275 |
| 負ののれん償却額 | △314 | △314 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 604 | 162 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △0 | △16 |
| 事業譲渡損益 (△は益) | △290 | — |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | △49 | △1 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △8 | 90 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 167 | 144 |
| 受取利息及び受取配当金 | △15 | △18 |
| 支払利息 | 3 | 5 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 1,068 | △2,075 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 114 | 218 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △2,152 | 1,569 |
| その他 | 63 | 261 |
| 小計 | 966 | 2,426 |
| 利息及び配当金の受取額 | 15 | 18 |
| 利息の支払額 | △3 | △5 |
| 法人税等の支払額 | △417 | △865 |
| 法人税等の還付額 | 879 | 244 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,440 | 1,818 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | — | △2 |
| 定期預金の払戻による収入 | — | 300 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △153 | △53 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △99 | △15 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △819 | △20 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 336 | 59 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △159 | — |
| 関係会社株式の取得による支出 | — | △55 |
| 貸付けによる支出 | △3,361 | △509 |
| 貸付金の回収による収入 | 1,300 | 419 |
| 事業譲受による支出 | △100 | △129 |
| 事業譲渡による収入 | 252 | — |
| その他 | 2 | 3 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,803 | △2 |

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成21年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 80 | — |
| 短期借入金の返済による支出 | △24 | — |
| 長期借入れによる収入 | 90 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △170 | △8 |
| 社債の償還による支出 | △50 | — |
| 配当金の支払額 | △1,097 | △988 |
| その他 | 3 | △40 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,168 | △1,037 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △15 | △10 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △2,547 | 768 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,818 | 4,103 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,270 | 4,871 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。